

労福協 NEWS

<http://www.tokushima-rofuku.net/>

2022. 7 No.109



「徳島県労働福祉会館50周年記念誌」発刊される

徳島県労働福祉会館が設立50周年を迎え、記念誌が発刊されました。一般社団法人としての徳島県労働福祉会館は、2021年1月31日をもって公益社団法人徳島県労働者福祉協議会に吸収合併され消滅しましたが、旧労働福祉会館の藤原理事長、久積副理事長、事務局スタッフが中心となって本誌の制作に当りました。

表紙には会館近影の絵画が飾られ、誌面には会館オープン当時の徳島新聞全面広告や、婚礼事業における神前式、会館外壁や屋上に掲げられた労働運動スローガンの横断幕、屋上での決起集会の様子など、懐かしい写真が並んでいます。また全



会計年度の決算状況や歴代役員、活動記録を網羅しています。巻末には徳島の社会運動史年表が掲載され、資料的価値の高いものとなっています。

本誌制作の意義は、制作委員会の委員長を務めた旧労働福祉会館の藤原理事長のあいさつ文中の「——この地は『労働者の砦』『生活者の砦』として半世紀の歴史を刻んできた——労働、労働者福祉、人権、平和、環境、災害等あらゆる運動と生活の拠点としてその役割を果たすことにこれからも変わりはない。——」という一節に収斂されています。



書誌データ：A4判 105ページ、フルカラー

発行日 2022年6月10日

発行者「徳島県労働福祉会館 50周年記念誌」制作委員会

「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、労働者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。



労福協

第13回(通算51回)定時会員総会開催



6月15日(水)、
徳島県労働福祉
会館別館5階大
ホールにおいて
徳島県労福協第
13回(通算51回)
定時会員総会が、

理事・会員等22名、書面による出席会員51名の出席
のもと開催されました。

大谷竹人副会長の開会挨拶、総会成立宣言に続き、総会議長には連合徳島の島和久事務局長を選出し、主催者を代表して川越敏良会長が挨拶を述べました。

続いて来賓の挨拶に移り、飯泉嘉門徳島県知事の代理として井上晋一郎商工労働観光部労働雇用戦略課課長より祝辞をいただきました。



その後議案審議に入り、第1号議案「2021年度事業報告及び収支決算について」第2号議案「役員の補欠選任について」が満場一致で可決承認されました。その後、報告事項である「2021年度剰余金の処分について」など4つの報告が行われました。

議案審議の後、新任役員が挨拶を述べ、職員の10年勤続表彰が行われた後、藤原学顧問より、「徳島県労働福祉会館50周年記念誌」発刊についての報告がありました。最後に議長が退任挨拶を述べた後、大谷竹人副会長が締めくくり、閉会となりました。

2022年度事業計画 «重点項目»

- 給付型奨学金制度の導入・拡充そして貸与型奨学金制度の改善さらに、教育費負担の軽減を求める。
- 生活困窮者自立支援制度の発展と支援体制の強化、とりわけ、就労準備支援事業や家計改善支援事業の全自治体での実施や制度を担う人材の確保・育成など雇用の安定を求める。
- 労働者福祉自主福祉事業の一層の推進と共助の拡大を進めるため、労働者福祉事業団体の一層の利用促進と拡大、就労支援の強化と各種支援制度を拡充する。

〈2022年度 役員名簿〉

2022年6月15日現在

役職名	氏名	所属等
会長	川越敏良	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
副会長	大谷竹人	日本労働組合総連合会徳島県連合会
	藤岡一雄	こくみん共済 coop 徳島推進本部
	新居栄治	四国労働金庫徳島営業本部
専務理事	三橋松男	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
常務理事	兼松文子	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
	福本純	公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
理事	久積育郎	公益財団法人徳島県労働者福祉ネットワーク
	大地均	全徳島建設労働組合
	大久保秀幸	徳島県生活協同組合連合会とくしま生協
	山藤正義	徳島県退職者連合
	瀧誠司	学識経験者
	佐藤健二	学識経験者
	和泉芳枝	学識経験者
	三木裕子	学識経験者
監事	板東啓太郎	四国労働金庫徳島営業本部
	藤原茂	学識経験者
	乾浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部

【退任役員】

監事 豊田 浩 (こくみん共済 coop 徳島推進本部)

【新任役員】

監事 乾 浩二 (こくみん共済 coop 徳島推進本部)

外国人労働相談

(徳島県委託事業)

一般労働相談の一環として、徳島県で雇用されている外国人労働者に、労働問題に関する相談を実施しています。賃金、労働時間、休日、健康と安全などの問題でお悩みがあれば、お気軽に電話またはお越しください。

【相談場所】

徳島県労働者福祉協議会
仕事なんでも相談室
(徳島市昭和町3丁目35-1 労働福祉会館内)

【相談料】 無料

【フリーダイヤル】

TEL 0120-258387

【実施日時】

毎週 水曜日 13:00~17:00

※祝日及び年末年始は除く

連合

第93回徳島中央メーデー

第93回メーデーを2022年5月1日（日）、「一人ひとりが尊重される 多様性を認め合う社会をめざしみんなが輝く未来をつくろう！」をスローガンに、徳島県内4カ所の地区で開催しました。長引くコロナ禍により、感染予防対策で各地区とも開催規模縮小やデモ行進をしない開催方法で例年通りの開催とはなりませんでした。第93回徳島中央メーデーの新町川公園（御成婚広場）会場では、人数制限により480人の参加となりましたが、3年ぶりに集会形式で開催することができました。

岡メーデー副実行委員長の開会挨拶のあと、原内連合徳島副会長・三木連合徳島女性委員会事務局長が議長に選出され、大谷メーデー実行委員長の主催者挨拶では「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は最大の人権侵害であり、無条件で即時撤退するのが当然である。また、報道の中でメディアやジャーナリストによる、人種に絡めた先入観や偏見による問題表現が明らかになっている。人々の認識を

形成する上で直接的に影響力を及ぼすこうした不公正な表現に対しても非難しなければならない」と述べました。

続いて、来賓挨拶では飯泉徳島県知事、内藤徳島市長、福祉事業団体を代表してこくみん共済 coop 徳島推進本部藤岡本部長、仁木衆議院議員、立憲民主党徳島県総支部連合会庄野代表、国民民主党徳島県総支部連合会黒崎代表、連合徳島推薦議員ネットワークを代表して庄野代表から挨拶をいただきました。

その後、①2022中小春季生活闘争未解決組合を支援する特別決議（案）②良質な公共サービスの確立を求める特別決議（案）③ロシアのウクライナ軍事侵攻の即時作戦中止・撤退を求める特別決議（案）が承認されたあと、第93回徳島中央メーデー宣言（案）についても全体の拍手で承認がされました。

中川連合徳島副会長の閉会挨拶のあと、大谷メーデー実行委員長の団結ガンバローで、第93回徳島中央メーデーを終了しました。



ろうきん

NPO・ボランティア団体のみなさまへ！

四国ろうきんの助成金制度

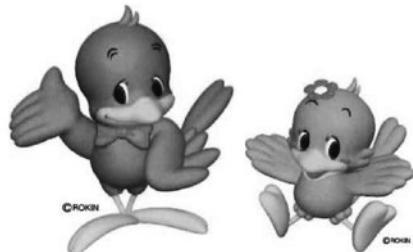
福祉金融機関の「ろうきん」だから
出来ること！

**2022年度「助成金制度」の
助成先団体を募集します。**

2022年6月1日～2022年7月31日

(2022年10月～2023年9月末までに実施する事業が対象)

※「助成金募集」は年1回です。



過去20年間に
513件、8,476万円
の助成を行っています。

四国ろうきん「助成金制度」

社会福祉、高齢者問題、文化や
国際交流などの「福祉活動」を対象とし、
非営利で、公共性の高い
活動をしている団体に対し、
応募申請をもとに審査・選定し、
助成金を贈呈する制度です。

■助成金額

1団体 20万円以内

過去に助成実績のある団体は10万円以内

※詳細は、ホームページ等でご確認ください。

■助成対象団体の条件

助成対象団体は、NPO法人、社会福祉法人、その他住民の福祉の増進を図ることを目的とする法人及び任意団体です。

- (1) 四国内に主たる事務所を有する団体。
- (2) 組織の運営に関する定款又は会則・規約があり、決算報告書又は収支報告書の作成がされている団体。
- (3) 1年以上の活動実績を有し、引き続き活動できる団体。
- (4) 10人以上の会員を有する団体。
- (5) 当金庫に助成金受取口座を開設できる団体。

その他詳細は、助成金申請書の応募募集要綱に記載しています。

また、四国労働金庫ホームページ <http://www.shikoku-rokin.or.jp> の「四国ろうきんについて」より、「社会貢献活動」でもご覧いただけます。

※労働組合や労働団体、自治会・町内会(コミュニティー)、PTA、校区の子供会、婦人会・老人会等については、助成対象外といたします。

■助成金以外のサポート制度

●手数料の免除

福祉活動を目的とする団体に対し為替手数料や証明書発行手数料を免除し、団体の活動を支援いたします。

●NPO事業サポートローン

法人格取得前も含め3年以上の活動実績があり、かつ法人格取得後1事業年度の決算が確定している団体に対し、無担保500万円・有担保3,000万円以内の融資制度を用意しています。

●ろうきん施設の利用

ろうきんが認定した団体であれば、一部の営業店の会議室やロビーを利用することが出来ます。

(注) 新型コロナウイルス感染拡大状況等によっては、
施設の利用を制限させていただく場合がございます。

お問い合わせ先

四国労働金庫 経営統括部

TEL.087-811-8004

E-メールアドレス：

manage@shikoku-rokin.or.jp

または最寄りの営業店にお問い合わせください。



働くあなたを応援したい
四国ろうきん
<http://www.shikoku-rokin.or.jp>

こくみん共済 coop

こくみん共済 coop NEWS

3622W001

子どもたちの成長と安全を守りつづけるために なわとび・長なわ、横断旗を贈ろう!!

皆さまのご協力で、これまでに全国で 80,408 本のなわとび・長なわと、595,142 本の横断旗を寄贈しました！

こくみん共済 coop では今年度も2022年6月から2023年の5月の一年間を通じて「子どもの成長応援プロジェクト」と「7才の交通安全プロジェクト」を実施します。

「子どもの成長応援プロジェクト」とは、子どもの体力低下が社会課題となっている昨今子どもの健やかな成長と健康の増進、そして、安心の将来のために、なわとびと長なわを寄贈する取り組みです。

「7才の交通安全プロジェクト」とは、交通事故のリスクが急激に高まる7才（小学校入学時）の子をはじめ、未来あるこども達を交通事故から守りたいという思いから、横断旗を寄贈する取り組みです。



こくみん共済 coop 公式キャラクター
ピットくん・ピットくんファミリー

対象期間 2022年6月1日(水)～2023年5月31日(水)

子どもの成長応援プロジェクト

取り組み方法

こくみん共済こども保障タイプへのご加入1件につき、
なわとび・長なわ1本が寄贈されます。

寄贈先

各地域の小学校・教育委員会等



こくみん共済

こくみん共済

こども 保障タイプ

月々の掛金
1,200円

主な保障内容

入院	日額10,000円
手術	入院中5万円・外来2.5万円
骨折したとき	5万円

オススメ

加入できる方

0歳～満17歳の
健康な方

7才の交通安全プロジェクト

取り組み方法

マイカー共済の見積もり
1件につき横断旗を1本寄贈します。

寄贈先

各地域の交通安全協会等



カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

1. 安心が広がる特約・割引制度

無事故が続くほど掛金がお手頃に！

最大**22%** 等級**64%** 割引

運転者の条件やお車の装備などに応じて
掛金を抑える割引もあります。

是非、本取り組みへのご協力をお願いします。

勤労者福祉ネットワーク

◆吉野川市FSC・子育て支援センターちびっこプラザを受託

当財団は 2022年度、吉野川市より委託を受け「吉野川市ファミリー・サポート・センター」と「吉野川市子育て支援センターちびっこプラザ」を運営しています。

4月1日、リニューアルオープンの式典を行い、吉野川市長ご臨席のもと、新たなスタートを祝いました。

吉野川市ちびっこプラザは、1,224 m²の広大なフロアに、子どもたちが喜ぶバラエティに富んださまざまな遊具を有します。新たにリユースコーナー「ちびっこRE YOU's」や、フードドライブを設けました。

吉野川市のご家族が、安心して子育てできるよう、スタッフ全員で利用者に寄り添い、親子の成長を見守り、一緒に喜びあえるセンターをめざします。



2022年4月1日ちびっこプラザリニューアル記念式



1224 m²のフロアに楽しい遊具がいっぱい！

◆あわ～ず徳島からフードバンクとくしまへ寄付

2022年2月、あわ～ず徳島会員を対象に、会員への還元と、地域活性化、第1次産業の振興をテーマに、JAグループ徳島とのコラボで「ちょっとええもんJA産直券」を配布させていただきました。

会員の皆様には趣旨を十分にご理解いただき、コロナ第6波が猛威を振るう逆風の中ではありましたが、たくさんの方々に使っていただくことができました。

ちょっとええもん JA 産直券には、「最終売り上げ金額に応じてあわ～ず徳島からフードバンクへ寄付いたします。」と記載させていただいており、4月25日、20万円をフードバンクとくしまへ、会員のあたたかい気持ちとともに寄付させていただくことができました。



2022.4.25 久積育郎財団理事長より、フードバンクとくしま清田麻利子理事長へ目録を贈呈



JA 産直券



フードバンクとくしまの
Facebook ページへ

あなたの素敵な出逢いと幸せな結婚を応援します！

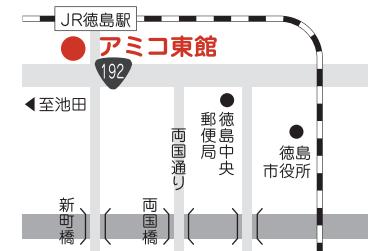
マリッサ
とくしま

とくしまマリッジサポートセンター

□マンティック ゴール とわに
TEL:088-656-1002

●詳しくはwebで！

[マリッサとくしま](#) 検索



徳島市寺島本町西1丁目5（アミコ東館7階）

曜日	月	火	水	木	金	土	日・祝
開所時間	12:00~20:00	12:00~20:00	休み	休み	12:00~20:00	10:00~18:00	10:00~18:00

※水曜日、木曜日が祝日の場合は開所日とします。なお上記にかかわらず年末年始（12/29～1/3）はお休みとします。

地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

～第13回定期総会を開催しました～

*とき 2022年5月25日(水)

*ところ ヒューマンわーくぴあ徳島

5階大ホール

5月25日(水)18時からヒューマンわーくぴあ徳島5階大ホールにて第13回定期総会を3年ぶりに対面により開催しました。

森本副会長の開会あいさつの後、議長にこくみん共済coop徳島推進本部の澤田代議員が承認され、資格審査・総会運営委員には四国労働金庫の兼松代議員が選出されました。

徳島中央ライフサポートセンターを代表し、宮本会長が「3年ぶりの対面による、総会開催に感慨を持ちつつ、改めてライフサポートセンターの役割を認識し、地域に根差した顔の見える運動を積極的に展開し、地域住民の生活をサポートする地域福祉の拠点としての役割を果たしていく」と挨拶がありました。

続いて、来賓の徳島県商工労働観光部井上労働雇用戦略課長、大谷連合徳島会長、徳島県労働者福祉協議会川越会長より挨拶を頂きました。

杉本副会長の祝電披露の後、兼松資格審査委員より、代議員総数29名中、出席代議員29名（うち委任状提出者14名）の出席報告があり、議長より総会の成立が宣言されました。

報告事項では、2021年度活動経過報告・2021年度会計報告を松本事務局長より、会計監査報告を山本幹事から

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

2022年5月現在

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	徳島地域代表
副会長	丹下 智博	四国労働金庫徳島支店
〃	乾 浩二	こくみん共済coop徳島推進本部
〃	森本 光	フ レ ッ セ
〃	杉本 友好	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	谷本 智	徳島地域代表
〃	賀川 健一	北部地域代表
〃	大西 雄大	中部地域代表
事務局長	松本 光弘	専 徒
理事	西 英二	四国労働金庫徳島北支店
〃	遠藤 好人	四国労働金庫鴨島支店
〃	中野 修次	徳島地域代表
〃	松葉 貢生	北部地域代表
〃	青山 広樹	東部地域代表
〃	谷 敏明	中部地域代表
〃	元川 仁	N P O 法人 壮生
監事	山本 恭資	徳島地域代表
〃	穴吹 誠司	北部地域代表

提案され、賛成多数で承認されました。

引き続き、議事に入り、第1号議案2022年度活動方針（案）、第2号議案2022年度予算（案）を松本事務局長が提案し、それぞれ賛成多数で承認されました。

次に第3号議案2022徳島中央ライフサポートセンター役員の選出（案）が宮本会長から提案され、満場一致で承認されました。

最後に、賀川副会長の「ただいま承認いただいた活動方針に基づき、地域福祉の拠点としての活動に取り組む」との決意表明がされ、第13回定期総会は終了しました。



キウイ体験祭り（開催予定）

*とき 2022年11月12日(土)

*ところ 佐那河内村キウイ果樹園

*参加費 500円／一人

*申し込みについては、9月中旬にHPで募集いたします。申込み多数の場合は厳正なる抽選を行います。

徳島西部ライフサポートセンター

～第17回徳島西部LSC定期総会を開催～

5月18日(水)に徳島西部ライフサポートセンター第17回定期総会を行いました。新型コロナウイルスを考慮し代議員の数は構成団体全て1名ずつとし、感染対策をしっかりとしたうえで、3年ぶりの通常開催となりました。

主催者を代表して桐川会長より「誰もが安心して暮らせる社会、福祉向上に向けて、今年度も徳島西部ライフサポートセンターは地道な活動を続けていきたい」との挨拶がありました。続いて、来賓の徳島県労働者福祉協議会川越会長や三好市議会議員の方々からも挨拶をいただきました。

報告議事に移り、第1号議案 2021年度活動経過報告、第2号議案 2021年度決算報告、第3号議案 2021年度会計監査報告があり、賛成多数で承認されました。引き続いて、第4号議案 2022年度活動方針案、第5号議案 2022年度予算案も満場一致で承認され、第6号議案 役員選出では新役員も決定し、無事終了となりました。

新型コロナウイルスの影響で依然として大変な状況が続いているが、2022年度も幅広い勤労者層と地域社

会に根ざす「労働と生活」をサポートする運動体として、生活相談活動など様々な取り組みを行ってまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



＜徳島西部ライフサポートセンター役員＞ 2022年5月18日現在

役職名	氏名	所属団体
会長	桐川裕成	三好市職員労働組合連合会
副会長	遠藤好人	四国労働金庫徳島西部ブロック統括店長
〃	乾浩二	こくみん共済 coop徳島推進本部事務局長
〃	上田匠児	PHC労働組合 四国支部
事務局長	薦泰見	連合徳島専従
理事	南馨	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
〃	西内大貴	阿波みよし農協職員労働組合
〃	秋山和久	四国電力労働組合池田支部
〃	森本光	フレッセ
〃	谷口清美	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
〃	岸上正晴	徳島県職員労働組合三好支部
〃	三木孝訓	徳島県職員労働組合美馬支部
〃	切上明彦	美馬市職員労働組合連合会
〃	谷佳典	つるぎ町職員労働組合
〃	中川和昭	三好市職員労働組合連合会
〃	福永秀雄	東みよし町職員労働組合連合会
〃	矢藤寿浩	PHC労働組合 四国支部
監事	逢坂宏和	美馬農協職員労働組合
〃	湯藤達也	四国労働金庫労働組合徳島県支部池田分会

～「第23回夏休みフェスティバル」中止のお知らせ～

夏の恒例行事である「第23回夏休みフェスティバル」ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る観点から、開催中止を決定いたしましたのでお知らせいたします。

たくさんの子どもたちをはじめとする参加者やスタッフの健康・安全面を第一に考慮した結果、中止することといたしました。

3年連続の中止となり大変残念ではありますが、ご理解いただけますよう宜しくお願い致します。

徳島南部ライフサポートセンター

～第12回徳島南部LSC定期総会を開催～

5月27日(金)18時30分から、阿南市文化会館研修室1において第12回徳島南部ライフサポートセンター定期総会を開催しました。今総会に際しては、コロナウイルス対策を実施しての開催となりました。

四国ろうきん佐々木美紀副会長の開会挨拶の後、議長には王子新労富岡支部 山中代議員が承認されました。

主催者を代表して岩佐洋志会長より「連帯・共同でつ

くる安心・共生の福祉社会を実現するための地域拠点としての役割を果たしていきたい」と挨拶し、また各事業の展開にご協力ご支援いただいた皆様への感謝の言葉が述べられました。



続いて、連合徳島 大谷竹人会長、徳島県労働者福祉協議会 三橋松男専務理事、仁木啓人県議、藤本圭市

議、橋本幸子市議から挨拶をいただきました。徳島県労働者福祉ネットワーク 石堂佳子副会長より、表原立磨阿南市長、徳島中央ライフサポートセンター 宮本武司会長からのメッセージが披露されました。

新日本電工労組 中島副会長より資格審査報告があり、代議員総数46名中出席22名(うち委任状20名)の出席があり総会の成立要件を満たしていることの報告がされ、全体の拍手で確認されました。

議事に移り、2021年度活動経過報告、2021年度会計報告が事務局より一括報告、県職労阿南支部 多田監事より会計監査報告があり、満場一致で承認されました。引き続き、2022年度活動方針案、2022年度予算案が提案され、満場一致で承認されました。続いて、新役員体制案がフレッセ阿南 森口芳洋副会長より提案され、満場一致で承認されました。

最後に「本日承認された方針のもと、様々な関連機関とも連携し、この活動を積極的に進めていくことを確認しあい、共に頑張りましょう」と J P 労組徳島南支部 大津成功副会長より閉会挨拶があり、総会が無事終了しました。



＜徳島南部ライフサポートセンター役員＞

2022年5月27日現在

役職名	氏名	所属団体
会長	岩佐洋志	自治労 阿南市職労連
副会長	大津成功	J P 労組 徳島南支部
〃	中島卓也	新日本電工労組 徳島支部
〃	佐々木美紀	四国労働金庫 阿南支店
〃	乾浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森口芳洋	フレッセ 阿南 支部
〃	石堂佳子	徳島県労働者福祉ネットワーク
事務局長	益田英明	専従
理事	葉田博章	紙バ連合王子新労 富岡支部
〃	篠原伸明	四国電労 阿南火力支部
〃	谷本修司	倉敷紡績労組 徳島支部
〃	前田淳	自治労 阿南市職労連
〃	小松裕哉	四電ビジネス労組 阿南総合支部
〃	吉岡貴司	自治労 那賀町職
〃	和田龍輔	自治労 牟岐町職
〃	市塙美由紀	全国一般 柏濤会支部
〃	川野典昭	阿南農協労組
〃	小川由佳	南部地協女性委員会
監事	岩佐幹彦	新日本電工労組 徳島支部
〃	佐藤洋一	自治労 徳島県職

特定非営利活動法人 壮 生



2022年5月26日（木）、徳島県労働福祉社会館別館3階において、正会員総数29名中、出席会員20名、書面決議による賛成者5名、委任状2名、合計27名の参加により、特定非営利活動法人壮生第14回通常総会を開催しました。

冒頭、前田づ子理事長より、新型コロナウイルスの感染拡大が収まらない中、いきいき百歳体操や折り紙教室、パソコンサークルやスマホサークル活動を何とか進めてこられたことを報告するとともに、一方では、シニアの就労援助として実施している労働福祉社会館の管理業務が順調に推移していることを報告しました。

来賓として、(公社)徳島県労働者福祉協議会川越敏良会長のごあいさつを受けた後、NPO法人徳島共生塾一歩会、NPO法人太陽と緑の会、NPO法人フードバンクとくしまより激励と連帯のメッセージをいただきました。メッセージの「最近良く言わ

れることですが、NOT DOING BUT BEINGという言葉があります。『したり、してあげたりするのではなく、そばに寄り添うだけ、そこに居るだけ』と適当に訳しましたが、そんな在り方の大切さを感じる、今日この頃です。『顔の見える関係づくり』は『壮生』の活動の基本だと思います。『何かをする訳ではないけれど、あそこに行けば皆がいる』そんな活動にも、意味があるのでしょう。』という言葉が印象的でした。

2021年度事業活動総括では、新型コロナウイルスの感染拡大によりサポート壮生の依頼が激減したこと、そうした中でも活動を進めていく必要があることや、社会全体で高齢者サポートをする必要があることを改めて確認し合いました。引き続き、活動決算、監事監査の1号議案承認をいただきました。2号議案では、

役員名簿

役職名	氏名
理事長	前田 づ子
副理事長	国見 聖
副理事長	村田 知江美
専務理事	元川 仁
理事	久積 育郎
理事	坂尾 直也
理事	東條 恭子
理事	板東 喜代子
理事	佐伯 雅子
理事	高須賀 雅美
監事	佐々木 英志

高齢者同士の家事支援サービス機関 「助けたり 助けられたり」



お申し込み・
お問い合わせは **特定非営利活動法人 壮 生** が運営する

とくしま家事サポートセンター「**サポート壮生**」

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35番地1

ヒューマンわーくびあ2階(特非) 壮生内

Tel.088-625-6999 fax.088-625-5005



マイページ

ご契約内容が確認できる！

掛け金や保障内容などのご契約内容を照会いただけます。
被共済者（加入者）別に保障額の合計が確認できるので便利！

住所変更等の手続きができる！

住所、電話番号、振替口座の変更手続きや、
共済掛金証明書の再発行申請（※）ができます！
(※) 当年分のみ再発行（10月～翌年3月の期間に申請できます）

オンラインでこくみん共済の加入ができる！

オンラインで組合員ご本人さまを対象とした
「こくみん共済」の加入ができます！

こくみん共済 coop 組合員向けサービス

24時間お手続きできます！

※システムメンテナンスのため、一時停止する場合があります。

簡単**3STEP**で登録できます。




登録はこちらから！

パソコンからも
ご利用いただけます！



たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済（全労済）
全国労働者共済生活協同組合連合会

徳島推進本部
(徳島県共済生活協同組合)

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

りょうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。



「こくみん共済 coop」は、當利を目的としない保険の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にのどづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

〈四国ろうきん〉の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113

徳島ローンセンター 徳島北ローンセンター

徳島市中島田町1丁目11-1 板野郡北島町中村字東開10-5

☎ (088) 634-1000 ☎ (088) 698-1112





働くあなたを応援したい
四国ろうきん
761-2121-007

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1（わーくびあ徳島内）
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.or.jp

編集・発行人 川越敏良
印刷者 (有)フォトプリント白石